

財務部

30年度の部局運営にあたって

『財務部』は、予算編成、府債の発行、行財政改革、公民連携の推進、税の賦課・徴収、公共施設等のファシリティマネジメントの推進、財産の取得・管理・処分などの事務を行っています。

大阪府では、財政運営基本条例等に基づき、健全で規律ある財政運営に努めています。しかしながら、今後も多額の収支不足額が見込まれるなど、依然として厳しい状況です。

財務部としては、こうした状況に的確に対応するため、次の項目を基本として取り組みます。

- ①中長期にわたる財政状況の見通しを見据えつつ、安全・安心の確保と大阪の成長に必要な施策の実施を支えます。
- ②平成30年2月にとりまとめた「平成30年度大阪府行政経営の取組み」に基づき、府民や企業等とも連携し、社会全体で課題解決する「起点」としての役割を果たしながら、「自律的で創造性を発揮する行財政運営体制の確立」を進めます。
- ③資金の調達（起債マネジメント）や運用（資金マネジメント）を総合的に管理することにより、財務の効率性を高めます。
- ④「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」に基づき、公共施設等の長寿命化や総量最適化・有効活用を図ります。
- ⑤様々な機会を通じて2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に取り組みます。

財務部の施策概要と30年度の主な取組み

テーマ1

計画的な財政運営により、府政の戦略的な推進を支える

部の施策概要【重点政策】	30年度の主な取組み
予算編成・財政健全化	<ul style="list-style-type: none"> ◇31年度収支不足額への対応 ◇財政運営基本条例に基づく対応
新たな行政経営の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ◇「平成30年度大阪府行政経営の取組み」の着実な推進 ◇公民連携の積極的な展開

テーマ2

税収確保・財務マネジメントにより、府政運営を支える

部の施策概要【重点政策】	30年度の主な取組み
府税の賦課徴収	<ul style="list-style-type: none"> ◇税収確保(府が自ら徴収する税目の徴収率向上) ◇市町村との連携(個人府民税の徴収向上)
効率的な財務マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ◇資金調達取組(起債マネジメント) ◇投資家向け説明(IR=Investor Relations)の実施(起債マネジメント) ◇資金の運用(資金マネジメント)

財務部の施策概要と30年度の主な取組み

テーマ3

最適な財産管理により、府民サービスの基盤の維持向上を図る

部の施策概要【重点政策】	30年度の主な取組み
公共施設等の最適な経営管理(ファシリティマネジメント)の推進	◇『大阪府ファシリティマネジメント基本方針』に基づき、公共施設等の長寿命化と総量最適化・有効活用を図る
府有財産の取得、管理、処分	◇不要財産の早期売却

テーマ4

様々な機会を通じて2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に取り組む

部の施策概要【重点政策】	30年度の主な取組み
様々な機会を通じて2025年国際博覧会大阪誘致の機運醸成に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ◇投資家向け説明(IR = Investor Relations)の場を活用したPRの推進 ◇公民連携の取組みを通じたPRの推進、協力の働きかけ ◇納税通知書の封筒を活用するなど、機会を捉えて府民に対してPR ◇全国自治宝くじ事務協議会、近畿宝くじ事務協議会において、宝くじによる支援(協賛宝くじの発売)の話題提供